

Blade Server (Express5800/420Ma) RAID 0 サポートについて **NEC**

この度は Express5800/420Ma をお買いあげ頂き、誠にありがとうございます。
本製品に標準実装の内蔵ディスクアレイ(HostRAID)において RAID 0 をご使用になる場合のユーザーズガイドの追記内容を以下に示します。
EXPRESS BUILDER CD-ROM に掲載されているオンラインマニュアル(ユーザーズガイド)と合わせてお読み下さい。

ページ	変更内容
119	<p>『HostRAIDは、以下のRAIDレベルをサポートしています。』項中に以下を追加してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>RAID 0 ・ストライピング 平行してデータの読み書きが可能な複数のドライブです。単一のドライブより高いパフォーマンスが得られますが、耐障害機能はありません。 RAID 0アレイは冗長なデータを格納しないため、アレイを構成するディスクに障害が発生した場合はすべてのデータが失われます。</p></div>
119	<p>『重要』項として、以下を追加してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>・ RAID-0 にて高負荷運用中に I/O が遅延し、イベントログに以下のログが登録される場合がありますが、HostRAID の内部処理によりリトライを行いますので、アプリケーションやシステム運用には影響はありません。</p><div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"><p>イベントソース:a320raid イベント ID:XX 説明:デバイス ¥Device¥SCSI¥a320raid1 はタイムアウト期間内に応答しませんでした。</p></div></div>
122	<p>手順『8』中の『Type: 利用可能な非アレイのハードディスクドライブまたはRAIDタイプ』中の以下の記述を変更してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>変更前) ストライピング(R0) (本装置ではサポートしていません)</p><p>変更後) ストライピング(R0)</p></div>
126	<p>『RAID 0 アレイの作成』手順として、本書次頁の記述全てを追加してください。</p>

なお、ESMPRO/DeploymentManager Liteを使用してセットアップを実行される場合は、下記サイトより『ESMPRO/DeploymentManager Ver2.0 Lite RAID0対応モジュール』(自動解凍書庫形式)をダウンロードし、モジュール内に格納されている『readme.txt』内の『アップデート手順書』を参照してください。

8 番街(<http://nec8.com/>) 「サポート情報」 「ダウンロード(Express5800)」 「ダウンロードファイル一覧」

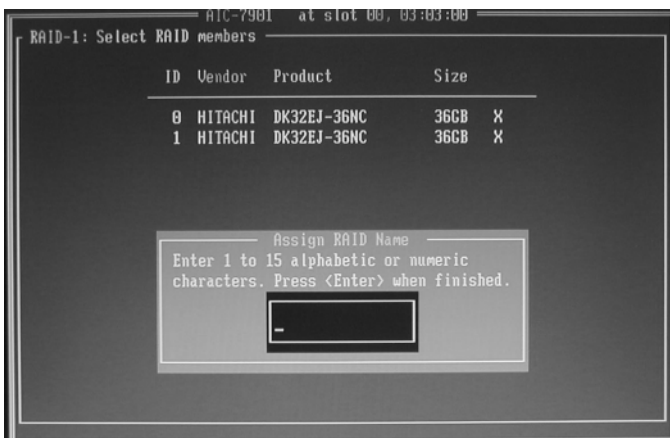
RAID 0 アレイの作成

RAID 0 アレイを作成するには、以下の手順に従います。

1. Select RAID Type ウィンドウで、RAID-0 を選択し、<Enter>キーを押す。



2. 使用するハードディスクドライブを選択し、<Enter>キーを押す。
3. ストライプサイズを選択し、<Enter>キーを押す。
16K、32K、64Kのうちいずれかを選択できます。選択したドライブにパーティションがある場合は、そのパーティションが削除される旨のメッセージが表示されます。続ける場合は Yes を選択し、キャンセルする場合は No を選択します。
4. 15 文字以内の半角英数字の組み合わせで RAID ドライブの名前を入力し、<Enter>キーを押す。



5. 画面に表示された内容を確認後、Yes を選択し、<Enter>キーを押す。



6. Create Array?というメッセージが表示されたら、Yes を選択し、<Enter>キーを押して RAID 0 アレイを作成する。アレイが作成されたら、自動的にメインメニューに戻ります。



RAID 0 のアレイ構成時、ハードディスクのアクセスランプは OS が起動するまで機能しません。